

きたいと思います。

会員の声：医療制度の問題点（パートⅠ） 小島 茂男

小泉構造改革内閣の雲行きが怪しくなってきた。工場の海外移転による産業の空洞化、企業の大小を問わぬリストラ、倒産の嵐が日本列島を凄まじい勢いで荒れ狂っている。小泉首相が雇用創出に期待をかけているIT産業は、米国にみたITバブルの崩壊に見る様に何程雇用創出に役立つだろう。少子高齢化社会に於いては、介護保険制度は絶対必要不可欠である。然しこの産業は直接的には日本の国力発展には少しも寄与しない非生産的産業と言える。米国の制度を全て是とするものでないが米国では権利と義務（責任と呼んでよい）が明確であるが日本では到って不明瞭である。この曖昧さに決別しなければならない。キノフォルムによりスモン病・サリドマイド禍は誰がどのように責任をとったのだろう。近くは薬害エイズによる官学業のまあまあ主義と帝京大副学長の阿部英とい金権エセ学者と業者の癪着により起きた事件だ。ライロデュラという人乾燥硬膜移植により起きたクロイツフェルト・ヤコブ病についても、その使用禁止が米国に遅れること10年後とは驚きを通り越し、物が言えなぬ。結果として欧米に比し断突多い術後クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生を見るのである。こんな厚労省に医療改革を語る資格はない。世界に誇りうる平均寿命、健康寿命とも世界一に国民皆保健制度の果たした役割が大なるは万人認めるとこである。皆保健制度の基本に何時、何処ででも、誰もが、ある水準以上の医療を負担可能な料金にて受けられると大前提がなければならない。来春施行されようとしている医療制度下では、収入の少ない高齢者には今以上の負担増は必死で、自覚症状の乏しい生活習慣病を有する高齢者は各種臓器合併症を有する場合が多いのに、経済的理由により治療中断者の増加が予想される。その結果重大な合併症を発症した高齢者の急増をみ、その結果要介護者の増加による介護費用の増加で日本は沈没してしまうのではないだろうか。当然世界に冠たる長寿大国、健康寿命世界一の座も風前の灯の様に私には思える。米国に於ける寝たきり老人零戦により、予測寝たきり老人数を大幅に下回り介護費用の大幅な減少をみた事実より医療政策如何により高齢者の様相は大きく左右されるのである。自立した寿命を健康寿命と呼ぶが、他人の介助を必要とする寿命を私は敢えて介助寿命と呼ぼう。人間誰もが老から死への一時期、介助寿命がある場合が多い。この介助寿命の短かからん事を誰もが一致し望んでいる。医療は介護に優先すべきと私は考えている。総国民医療費は経済成長率、高齢化率等を勘案し決めるのが望ましいと考える。衣食住に加えて医療・介護が保証されるなら、老後に備えての貯蓄という重苦しい心から解放され、人生を楽しむ事に金銭を費やす事で内需拡大に貢献し景気回復の一助になると考える。次回は医師養成制度と卒後教育の問題化について書きます。

12月18日例会： 卓話「コミュニティ放送局の課題」燕三条FM（株） 代表取締役今泉捷治様

12月25日例会： クリスマスパーティー 於餞心亭 おゝ乃 18:30~

1月1日例会： 休会

1月8日例会： 新春例会（通常例会）

1月15日例会： ロータリー理解月間 卓話 地区社会奉仕委員長 梨本清一会員

1月22日例会： 卓話

1月29日例会： 新年会（夜例会）於三条ロイヤルホテル 18:30~



三条北ロータリークラブ週報

人類が私たちの仕事

例会日
2001. 12. 11
累計 No 732
当年 No 23

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>
例会日／火曜日 12:30~13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 卓話「スポーツ中における心臓事故について」
水野内科クリニック 水野春芳先生

出 席： 本日の出席 62名中 45名
先々週の出席率 62名中 55名 88.71% (前年同期 84.21%)

先週のメークアップ： 12月5日 三条RCへ 梨本清一さん

ビジター： 三条RCより 吉井俊介さん

ゲスト： 水野内科クリニック 水野春芳先生

会長挨拶： 木宮 隆

いよいよ中国がWTO（世界貿易機関）に正式加盟することになった。13億の人口を抱える巨大市場が今日からその門戸を世界に開くことになるのだ。製造、流通を問わず、全世界の企業からの中国への投資に益々拍車がかかること必至である。

現在でさえ中国は大陸沿岸部の経済特別区を中心に、諸外国の企業が進出し、世界の生産、流通の中心基地として脚光を浴びているが、この度のWTOへの加盟で世界のマスマーケットは完全に中国の制圧するところとなるであろう。今後日本の産業の空洞化はいやがうえにも深刻とならざるをえないであろう。

水は高きから低きに流れるの通り、産業は生産コストの高い地域から低い地域にシフトする。

又、水が方圓の器に従う様に、この現象は21世紀のトレンドとなるであろう。

中国が益々発展、注目される一方で、あるイギリスのアンケートによると、日本は世界一ビジネスのやりにくい国との結果が出ている様だ。地価や賃金は言うに及ばず、輸送、通信、金融コストから税金に至るまで、こんなに割高な国は他に類を見ない。

東シナ海を浸透膜として、日本から大陸側へあらゆる産業のエキスが滲み出していくがごとき現下の惨状を打開する手立てを我が国の政府は持ち合わせているのであろうか？

対岸で打ち上げられる花火を高みの見物と洒落込んでいる余裕なぞ、もはやこの国には無い筈であ

る。

失業率が二桁を越え、経済恐慌に陥った国では、その日のパンの配給を待つ浮浪者の列ができるという。失業率が5パーセントを越えた我が国では銀座にオープンした高級ブティックに徹夜の列ができる。学卒者の就職口が無いと嘆く一方で、卒業後も親の仕送りを当て込み、フリーターを決め込んで憚らない若者が充満している。こんな現実を見る時、この国はどこかで歯車がかみ合わなくなってしまったと思うのは自分だけの思い過ごしなのだろうか？

幹事報告： 山中幹事

・野沢ガバナー事務所より ガバナー月信原稿掲載依頼の件

月信8号（2月号）に山崎年度の社会奉仕事業について掲載の為原稿の依頼がきております

委員会報告：親睦活動委員会 12/25（火）18:30～餞心亭 おゝ乃てにクリスマスパーティーを行います。詳細は配布のご案内をご覧ください。出欠表を回しますのでご記入ください

ニコニコボックス： 11日現在累計 583,000円

阿部勝子君 師走で心せわしいですがもう少し元気で頑張りたいと想います。喪中につき年賀欠例させて戴きます。

梨本清一君 堀川さんから紹介して頂いた福島県山都のそば屋さんに行って参りました。2,500円食べ放題で女房がお腹をこわしました。これぞ究極のそばだ!!堀川さんありがとうございました。

岡田健君 寒くなり白い物もふって来ました。皆さんカゼに気をつけて年末を乗り切りましょう。

馬場直次郎君 日よう日、家族で岩室の「だいろう」という温泉へ行ってきました。イモの子を洗うような混みようで温泉はすばらしいが狭い、そしてやたら段差があって2回もつまずいてしまいました。少々キケンです。

佐藤弘志君 今日は水野先生の話を聞いて奥様を大事に100才まで頑張るつもりです。

落合益夫君 BOXに協力

久保博君

山崎勲君

ロータリー財団ボックス：

米山忠俊君 来週のクリスマス例会、ロータリー財団に御協力をお願いいたします。

大竹保男君 米山委員長に同じでございます。

それから飲酒量を適量にすること、日本酒1合、ビール大瓶1本、ウイスキーダブルで1杯、シングルは2杯という適量で、週5日間で2日間はお酒を抜きましょうというのが肝臓に一番いい飲み方であり、百薦の長であると言われております。おかしなことに心臓病の統計をみると、お酒を飲んでいる方は心臓病の発症率が少ない。心臓病にとってアルコールは善玉コレステロールを増やすという効果がわかっておりませんのでいいわけですが、ただし逆に肝臓病の統計が増えてきますので、心臓にいいからといって飲み過ぎないように気をつけてください。

それと食事量を適切にすること。食べ過ぎは、太っている方は糖尿病の気があるということを考えいただき食事量を適量にして血糖を上げないように配慮していただきたい。

ゴルフ実施のために睡眠時間を減らさないでということは大事です。私も経験があるのですが大学の当直の時はちょくちょく起こされるため睡眠時間がなく、私自身が心房細動という不整脈をおこしたこともありますので、睡眠時間は大事でありストレスが続りますと血圧を上げたり不整脈をおこす原因にもなりますので、十分睡眠は取って頂きたい。

ラウンドしている間は水分を十分摂取していただきたい。夏はとくに脱水状態になることにより、血液が濃くなってくるため、心筋梗塞、脳梗塞要するに動脈硬化により細くなった血管に血栓という血のかたまりが詰まりやすくなり、プレー中に脳梗塞をおこすことがおこってきます。私の症例ですが、28才の男性で普通ですと起らぬ年齢ですが、浜辺で甲羅干ししていて脱水になり、血液が濃くなり心筋梗塞をおこしてしまったということもありましたので、汗をかいでもいいですので水分を十分とプレーをされたいと思います。

あと、ラウンド仲間と食事中にアルコールを飲まないこと。ビールはアルコールが入っていますので、アルコールそのものに利尿効果あるため脱水になる。それは細胞内脱水、細胞の浸透圧の関係で細胞の中から水を引っ張ってくるため、あとあとよろしくないことが起きそうな病態をつくるため、お酒は、できるだけ間には飲まない方がいいということです。

あとはウォーミングアップやクーリングダウンを十分行うことにより、身体をならして心拍数を上げることをゴルフ愛好家の方に注意して頂きたい。もうひとつ心臓病の患者さんで心臓病で大事なのはニトログリセリンという薬を絶対忘れないということ。それを持っていることを知っている方が側にいていただきたい。なにかあった時、心臓は勝負が早いため、不整脈がなどが起こったりすると本人は意識がなくなり、状態を説明できる方がいることにより搬送先の病院で対処が違ってきますので、こういう薬飲んでいるということを知っている方がまわりにいてあげることが必要です。ゴルフは悪いことだけではなくて、よい運動でもあります。体重60kgの人は、ゴルフでワンラウンドするとエネルギー消費量は800カロリーから1000カロリーなると言われています。

ハワイ在住の日系アメリカ人を対象にした研究では、1日2.4km歩いたことにより心臓病の発症率は半分に減ったという研究結果もありますので、最低1日2kmは心にして歩かれると体にとってもいいなと思います。

それから一般市民のゴルフ愛好家のゴルフ実施状況と脂質代謝の関連を報告した人がいました、1週間に3回ゴルフコースをラウンドするような状況であるのであれば、リポタンパクを含む血清脂質に好ましい影響が現れるという。とにかく歩くという行為自体に悪いコレステロールを減らし善玉コレステロールを増やす効果がわかっておりませんので、体をならしつつゴルフに頑張って頂